

評価基準

満点 100点

評価項目	評価基準	配点 (点)		得点 (点)		提案者A		提案者B	
1. 企画内容の評価				65			57		51
事業コンセプトとの整合性	【必須】・事業の趣旨を理解し、仕様書の内容についてすべて提案しているか。	0点又は5点	5	20		5	17	5	17
	・事業がスムーズに実施できるような進め方を提案しているか。	0点～5点	10			8		9	
	・出演者や制作スタッフ等、幅広い層の参画を可能とするネットワークを有し、また、起用しようとしているか。	0点～5点	5			4		3	
企画内容の創造性	・県民の消費者問題への意識・関心を高めるための工夫があるか。	0点～10点	10	30		9	26	8	24
	・悪質商法への警戒、早期発見を促すための工夫が見られるか。	0点～10点	10			8		7	
	・多くの広報媒体を活用し、より多くの人が情報を入手できるような工夫がなされているか。	0点～5点	5			5		4	
	・他の企画には見られない創造的なものがあるか。	0点～5点	5			4		5	
内容の妥当性	・信頼性や品位が感じられるか。	0点～5点	5	10		5	10	3	8
	・企画に無理がなく、実現可能であるか。	0点～5点	5			5		5	
総合的な評価	・斬新な工夫など特筆すべき点があるか。	0点～5点	5	5		4	4	2	2
2. 実施体制等の評価				20			19		19
コンテンツ制作・配信実績	【必須】・過去5年間に、佐賀県関係機関や民間企業の広報コンテンツ制作・配信実績があるか。	0点又は5点	5	5		5	5	5	5
実施主体の適格性	・事業が遂行可能な人員の確保がなされているか。	0点～5点	5	15		4	14	4	14
	・幅広い知見・ネットワークを持っているか。	0点～5点	5			5		5	
	・優れた情報収集能力を持っているか。	0点～5点	5			5		5	
3. 経費の妥当性				15			15		13
経費の妥当性	・提案内容に対し、経費の積算は妥当か。また、節減が図られているか。	0点～5点	15	15		15	15	13	13
合計		100	100			91	91	83	83

注意：必須項目（2項目）のうち、1項目でも0点の場合、不合格とする。
また、最低基準点は6割とする。（100点×60%=60点）

➡最優秀提案はA